令和３年度社北小学校スクールプラン

合言葉
「き・た」くなる社北　　「き・た」いのある社北
来　た　　期　待

【学校教育目標】
未来に生きる子の育成

福井市学校教育目標
郷土福井に誇りを持ち、たくましく生きる子どもの育成
学校教育方針
地域に根ざす『学びの一貫性』

保護者の願い　（Ｒ２学校評価）
・基礎・基本の定着　　・夢を持ち努力する子
・体験を通した豊かな心
・正しい生活習慣とあいさつの習慣

【めざす児童像】
１．自ら考える子　２．思いやりのある子　３．たくましい子
自分を持つ　他を認める　命を守り、強く生きる

社中学校区教育
地域と“わ”で育てる思いやりの心
ー和・環・話ー

＜研究主題＞　主体的に学び、考えを深める子の育成
ー　かかわりながら学ぶ楽しさを実感できる授業づくり　ー

重　点　目　標

確かな学力の向上	豊かな心の育成	健やかな身体の育成	信頼される学校づくり
①基礎・基本の定着と学習習慣の形成 ②「主体的・対話的な深い学び」を実現する授業改善 ③読書習慣を育む活動の推進	①礼儀を重んじ、他を思いやる心の育成 ②認め合い支え合う仲間作りの推進 ③力を合わせ自主的に活動する児童の育成	①自己の健康・安全に心がける態度の育成 ②運動習慣の定着と体力向上 ③生命を大切にする教育の推進	①地域の資源を活用した教育の推進 ②家庭・地域への情報発信 ③関係する学校・園や外部機関との連携

具　体　的　な　取　組

①	・学習ルールの共有と定着 ・教科担任制、ＴＴによる丁寧な指導 ・家庭学習の工夫と家庭と連携した習慣化
②	・多様な学びの形態を設定し、表現する場の工夫 ・夢や目標を語り合う場の工夫 ・タブレット等のＩＣＴ機器を活用し魅力ある授業づくり
③	・学校司書との連携を図り、読書習慣の定着を図る ・図書室等の環境整備による言語環境の充実

①	・挨拶運動や無言清掃に継続的に取り組む ・特別の教科「道徳」を生かした道徳教育の推進
②	・「居心地のよい」「多様性を認める」場づくり ・いじめや人権侵害に関するアンケートを定期的に実施し、早期発見・解決に努める
③	・６年生を軸とした縦割り班、リーダーの育成 ・学級・学年の活動、委員会などの活動を通して、児童の力を発揮させる

①	・安全な学校生活をおくるためのルールの徹底 ・規則正しい生活習慣の育成 ・栄養教諭、担任等が連携した食育推進
②	・体育的な行事や活動に目標を持って取り組ませる ・外遊びの奨励 ・体を動かす楽しさを味わわせる
③	・児童の防災意識を高め、非常時の対応力を向上させる。 ・日常的な交通安全指導による事故防止 ・自他の違いやよさに気づき、関わりを大切にする人権教育の推進

①	・社北地区の財（人・もの・自然）を活用して、社会に開かれた教育課程を目指す ・児童へ地域行事の参加を促し、地域との関わりを深める
②	・学年・学校便りやホームページを利用して教育活動について発信する ・保護者との信頼を築ける言葉がけや必要に応じた面談、家庭訪問の実施
③	・園との交流による学びと育ちの連動 ・ＳＣ・ＳＳＣや専門機関の協力による問題解決 ・中学校区教育による系統的な学びと連携した生徒指導

・「授業がわかる」児童 90%
・「読書が楽しい」児童 85%
・「授業に主体的に取り組む」児童 90%
・「夢や目標を持っている」保護者 80%

・「いじめを止める」　児童 90%
・「みんなの役に立ちたい」　児童 90%
・「学校が楽しい」　児童 90%
・「道徳で考えを深める」児童 85%

・「学級・学校のきまりを守る」児童 95%
・「運動したり遊んだりする」と回答する　児童 85%
・校内でのけが発生件数　昨年度比減

・学校行事等の取組の発信と HP 更新（毎月更新）
・「積極的に体験的な学習」保護者 80%
・「一人一人を大切に温かく指導」保護者 85%

＜業務改善の取組＞・連絡の簡素化（ＦＥnet 会議室の活用）　・ノー残業デーの遵守　・会議方法の工夫（ペーパレス、資料の事前確認）
・職員会議は８０分以内　・教材や資料の共有化　・校内行事練習の簡素化